



報道資料

(令和7年12月18日発表)

越境大交流会(高校生向けキャリア形成支援事業成果報告会)

◆ アピールポイント	<ul style="list-style-type: none">・静岡市は、市内の高校生に地域の社会人との交流を通して、地元企業で働くことや地域社会で活躍することを将来の選択肢として意識するとともに、地元企業や自らの将来について探求し、今後のキャリア形成に役立ててもらうための取組「高校生向けキャリア形成支援事業」を2018(平成30年)度から実施しています。・今年度は、9校の高校生 1,058名が参加し、先輩社会人へのインタビュー や企業でのインターンシップなどの体験を通して、働くことや社会で活動することについて学んできました。・このたび、その成果を発表します。高校生が、社会人と直接関わりを持つことで、将来、社会に出た自分の姿を具体的にイメージし、考え、成長した姿をご覧いただけます。
◆ 日時・会場	令和7年12月25日(木)13時30分~16時30分(受付:13時~) 静岡商工会議所 5階 大ホール (葵区黒金町20-8)
◆ 概要	<p>【第一部】高校生による成果発表(13時30分~) 県立静岡商業高等学校を除く8校の代表が成果を発表します。 (発表内容)</p> <ul style="list-style-type: none">・職業人インタビュー、インターンシップ、社会人講話の成果報告・様々な体験を通じた成長(学び取ったこと)と今後の目標 <p>【第二部】高校生×社会人が共に学び合うワークショップ(15時~) 「働く上で大切なことは?」、「静岡の企業の魅力を高校生に伝えるためには?」など、日頃課題意識を持っているテーマについて、高校生と社会人が混ざりグループワーク形式で対話します。</p> <p>＜参加高校(全9校)＞</p> <p>県立科学技術高等学校、静岡女子高等学校、県立静岡西高等学校、 静岡雙葉高等学校、県立静岡城北高等学校、清水国際高等学校、 県立清水西高等学校、県立駿河総合高等学校、県立静岡商業高等学校</p>
◆ その他	当時は、高校生のほか、企業や団体、学校関係者など約90名が参加します。

別紙資料 有(報告会概要)

【問合せ】 商業労政課 雇用・産業人材係
(清水庁舎 5階)
担当 : 篠富・小林
電話 : 054-354-2430

越境大交流会

別紙 1

～令和 7 年度 高校生向けキャリア形成支援事業成果報告会～

概要

1. 目的

- ① キャリア形成事業に取り組んだ高校生が成果を発表する機会を設け、高校生自身が学びを振り返るとともに、他校の生徒と互いの成果を共有し、交流と意見交換する場を提供する。
- ② 次年度以降他校への展開を見据え、高校の先生方・商工会議所関係者・行政関係者に本事業の今年度成果を広く周知する。
- ③ 企業と生徒・先生方との交流の場として、相互に刺激を受け合い、理解し合う時間を創出する。

2. 開催日時：令和 7 年 12 月 25 日（木） 13：30～16：30

3. 会 場：静岡商工会議所 5 階大ホール
(静岡市葵区黒金町 20 番地の 8)

4. 事業参加高校：9 校

県立科学技術高等学校／県立静岡商業高等学校／静岡女子高等学校／
県立静岡西高等学校／静岡雙葉高等学校／県立静岡城北高等学校／
清水国際高等学校／県立清水西高等学校／県立駿河総合高等学校

5. 内容・時間の目安 ※予定につき、変更となる場合があります。

時間	内容
13：00	受付開始
13：30	開会
13：40	発表場所への移動・準備（会場内 2 か所に分かれての分科会）
13：50	発表 1 組目
14：05	発表 2 組目
14：20	発表 3 組目
14：35	発表 4 組目
14：50	休憩・移動
15：00	全体セッション OST(オープنسペーステクノロジー) で高校生・参加者による対話
16：20	まとめ・終了

【高校生の発表内容】

- ・職業人インタビュー・インターンシップ・社会人講話の成果報告
- ・本事業を通じた成長（学びとったこと）及び今後の目標

【発表形式】

パワーポイントによる発表

【発表時間】

7分間（その後、質疑応答5分間）

【発表内容】

- ① 必ず盛り込んで欲しい項目
 - ・今回の職業人インタビュー・インターンシップ・社会人講話の取り組み
(訪問企業・訪問日・職業人の名前)
 - ・職業人インタビュー・社会人講話で発見したこと（意外だったこと・驚き等）
 - ・職業人インタビュー・社会人講話で学びとったこと（今後の行動に影響を与えたこと）
 - ・今後の目標
- ② 自由設定項目
 - ・職業人インタビュー・社会人講話を通して感じたこと
 - ・職業人インタビュー・社会人講話で身につけた能力
 - ・「働くとは=○○」の自分たちの考え方
 - ・職業人インタビュー・社会人講話を実施して重要だと思ったこと等

6. 対象：どなたでも